

苺の破片（イチゴノカケラ）（2004）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 91分
初公開日 2005/02/19
公開情報 スローラーナー

【キャッチコピー】

いま咲きほこってもいいですか？ 満開のサクラみたいに。

【解説】

中原俊監督の名作「櫻の園」に出演していた2人の女優、宮澤美保と梶原阿貴が、現在の自分たちの映画を作ろうと思い立ち、やがて自身「櫻の園」に影響を受けたと語る漫画家高橋ツトムが2人に共鳴、自らプロデュースを務め実現したドラマ。2人は“M i c A”の名義で脚本も担当。高橋ツトムは今回、中原俊監督とともに共同監督にも挑戦した。

マンガ家の猫田イチゴはスランプに陥っていた。かつて絶大な人気を得た少女マンガ『チェリーロード』を手掛けたイチゴだったが、それから12年、ついにそれを超える作品を生み出すことはできなかった。『チェリーロード』のモデルであり、もうこの世にいない憧れの楠瀬センパイのことが忘れられず、新しい作品描けないのだった。これまで二人三脚でやってきたマネージャーの知子もそんなイチゴをどうすることもできない。2人とも苛立ち焦りばかりが募ってゆく。そんなある日、イチゴは不注意からトラックにはねられてしまう…。やがて目を覚ましたイチゴは、海辺のガレージいた。そして、彼女の目の前には12年前に死んだはずの楠瀬の姿があった…。

【クレジット】

| | | |
|---------|---------|---------------|
| 監督 | 中原俊 | |
| | 高橋ツトム | |
| 製作 | 宮下昌幸 | |
| プロデュース | 高橋ツトム | |
| 企画 | 佐谷秀美 | |
| | 橘田寿宏 | |
| プロデューサー | 高瀬巖 | |
| 脚本 | M i c A | |
| 撮影 | 柳田裕男 | |
| 美術 | 和田洋 | |
| 編集 | 掛須秀一 | |
| 音楽 | MOKU | |
| 主題歌 | 元ちとせ | 『この街』 |
| 照明 | 金沢正夫 | |
| 録音 | 内田誠 | Makoto Uchida |
| 助監督 | 榎本高一 | |
| 出演 | 宮澤美保 | |
| | 梶原阿貴 | |
| | 小市慢太郎 | |

余貴美子
カルーセル麻紀 Carrousel Maki
甲本雅裕
石橋蓮司
押尾学
木村佳乃